

新年のごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様方におかれましては、当連盟の事業運営に多大なご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症により、過去に経験したことがないほどの甚大な影響をうけ「観光産業」にとってまさに悪夢のような1年でした。

そのような中、壱岐市のご協力をいただき、観光基盤の維持を目的として「市民宿泊キャンペーン」・「市民バスツアーキャンペーン」・「壱岐島プレミアム宿泊券」・「壱岐しま旅観光応援プラン」を実施し、早期の経済対策の効果として市民皆様をはじめ、多数のお客様にご協力をいただきました。

国のGOTOトラベルキャンペーン、長崎県のしま旅滞在促進事業等の観光需要喚起の取り組みも順調に誘客に繋がっておりましたが、全国的な第3波により大きな影響を及ぼしております。壱岐市においても年末年始にかけて多数の感染者の確認があり、予断を許さない状況です。

収束は未だ見通せない状況にありますが、今年中には間違い無く「復活」の兆しを会員皆様と実感できる日が来ると信じております。

本年も、会員皆様をはじめ、県・市、航路事業者等の関係機関と連携し、交流人口の拡大に努めて参ります。

結びに新型コロナウイルス感染症が早期に治まることを願い、皆様にとりまして、最良の年となりますようご祈念申し上げます。



壱岐市観光連盟
会長 長嶋 立身

■ サイクルツーリズム西九州ルート推進モニター

12月4日九州運輸局主催で、壱岐市・唐津市・糸島市・福岡市が連携し、唐津-壱岐間の航路を利用した「サイクルツーリズム西九州ルート」を作成、広域的なサイクリングルートやサイクリストの受入等に関する課題分析調査のための視察ツアーが行われました。プロのロードレーサーや地元のサイクルチームが壱岐島内のモデルコース約50kmを走行。参加者からは、「清石浜や猿岩などの絶景地だけではなく、遺跡や古墳など歴史的な場所を走れるのが壱岐の魅力」とのご意見をいただきました。今回の検証を含め、今後も唐津市との連携事業を進めて参ります。



■ WEB展開の基礎知識セミナー

トラベルジップ代表取締役大泉氏による「これから始めるWEB展開の基礎知識」に関するセミナーが市観光課主催で開催され、参加しました。

情報を効果的に発信するための正しい知識をもって、ホームページやSNS、それぞれの媒体のターゲットを分析し、興味や情報へと繋がるような発信が必要だと感じました。わかりやすい表現と質の高い画像の随時更新を図り日々の情報発信に努めて参ります。

